

令和3年度 防災・BCP実務研修会

◇日時 令和3年7月30日(金) 午後2時から午後3時50分まで

◇場所 ウィンクあいち 903会議室

◇研修目的

自然災害に備える防災、減災対策推進(役職員の防災意識向上)
今回の研修は、名古屋地方気象台より講師を招き、地球温暖化とその影響について学ぶ機会とします。〈主催 防災幹事会〉

◇研修内容

- ①学習会 地球温暖化に伴う気候変動とその影響について
- ②報告会 風水害支援対応マニュアルについて

◇16名(11生協13名、事務局3名)

コープあいち1名、一宮1名、あいち1名、トヨタ1名、愛知県職員1名、トヨタ車体2名、愛知県警察職員2名、南医療1名、みなと医療1名、愛知大学1名、アイチョイス1名、愛知県生協連3名

■地球温暖化に伴う気候変動とその影響について(内容抜粋)

＜講師：名古屋地方気象台 防災調査官 加藤弘明様＞

・地球温暖化の現状と予測

温暖化で大雨は増加する一方で、

雨の降る日は減る

・地球温暖化はなぜ進行しているのか

温室効果の仕組み

・気象災害と異常気象

愛知県での主な気象自然災害

・災害への心構えと防災気象情報の活用

普段から考えておくこと(防災)、

住んでいる地域の災害リスクを知ろう!

“防災の情報”を生かすには

1. 地球温暖化の現状と予測

2. 地球温暖化はなぜ進行しているのか

3. 気象災害と異常気象

4. 災害への心構えと防災気象情報の活用

月30日

弘明

■風水害支援対応マニュアルについて(内容抜粋)

＜報告:愛知県生協連 防災委員会 幹事会＞

・基本的な考え方

愛知県内において、会員生協が大規模な台風・水害により被災し、被災生協が単独で復旧することが困難な状況において、被災生協から支援要請があった場合に対応する

・県連、会員生協の役割と連携

・風水害発生時のマニュアル

①台風⇒タイムライン【台風情報】

②会員生協の被災状況調査集約

③日本生協連(関西地連)に被災状況報告

④被災生協の支援に係る連携体制【被災状況報告用紙】

⑤日本生協連への人的・物的支援の要請【支援の要請】

